

-イベントレポート-

「TOKYO GX ACTION」 ジャパンモビリティショー2025に出展！

世界最高峰のEVレース「フォーミュラE」の最新マシン「GEN3 Evo」を展示
J-WAVE との連動番組の特別公開収録には、こっちのけんとさんもゲストで登場

「TOKYO GX ACTION」は、2025年10月30日（木）～11月9日（日）の期間で東京ビッグサイト開催される「Japan Mobility Show 2025」（以下JMS）に出展しました。本イベントでは、2030年のカーボンハーフ、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けた取組を紹介し、来年7月に東京で開催予定の世界最高峰のEVレース「フォーミュラE」の最新マシン「GEN3 Evo」を、持続可能なモビリティ社会を象徴する存在として展示しました。また、ブース内のモニターでは「TOKYO GX ACTION」や都民一人ひとりが取り組める日常の中にあるGX ACTIONを紹介。さらに、都民のGX ACTIONへの参加を促進するため、生成AIを搭載した「デジタルスタンプラリー」を同時にスタートしました。



■フォーミュラE車両「GEN3 Evo」の展示

ブース中央には、世界最高峰のEVレース「フォーミュラE」より最新モデル「GEN3 Evo」を展示しました。

2026年に東京での3回目のフォーミュラE開催を控え、持続可能なモビリティ社会を象徴する実物展示として多くの来場者の注目を集めました。

来場者からは「実物を初めて見た。」や「フォーミュラEを観戦したことがあるが、こんなに近くで見られるとは。」といった驚きの声や「最新モデル「GEN3 Evo」を見ることができて嬉しい」という声も寄せられました。



■モニター映像による「GX ACTION」の紹介

大型モニターでは、フォーミュラEのレースの様や、「TOKYO GX ACTION」のこれまでの取組実績、日常の中の「これもGXアクション」を映像でわかりやすく紹介しました。いつもの何気ない行動が、実はGXに繋がっていることから、来場者からは「脱炭素社会に向けた色々な取り組みを今日初めて知った。みんなが日ごろから少しでも意識して動くようにしていけるといいですね。」という反応が寄せられました。



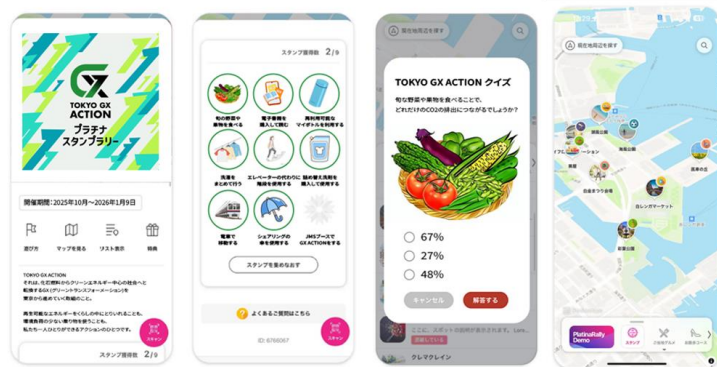
■生成AIを搭載した「デジタルスタンプラリー」をスタート

今回の出展を機に、生成AIを搭載したデジタルスタンプラリー「TOKYO GX ACTION プラチナラリー」を始動しました。「TOKYO GX ACTION プラチナラリー」は、日常の中で“地球にやさしいアクション＝GXアクション”を実践し、スタンプを集めながら楽しめるデジタルラリーです。再生可能エネルギーの利用、環境にやさしい移動、ちょっとしたエコな選択といったアクションの写真をアップしたり、クイズに答えたりしてスタンプを貯めると、フォーミュラEの観戦チケットなど素敵な賞品が当たる抽選に応募できます。

当日は、来場者がスマートフォンで実際に体験し、楽しみながらGXへの理解を深めるきっかけとなりました。

また、来場者からは「GXに関して取り組まないといけないという感覚はあるので、理解を深める方法としてプラチナラリーは面白い取り組みだと思った。」という声も寄せられました。

「TOKYO GX ACTION プラチナラリー」は今回の出展期間のみならず、2025年12月31日までご参加いただけます。



■「デジタルスタンプラリー」

TOKYO GX ACTIONプラチナラリーはこちらから（2025年12月31日まで参加可能）

<https://stamprally.digital/tokyogxaction>

※景品イメージ



■ J-WAVE公開収録「offの日、どっちっち？」特別企画 ゲストはこっちのけんとさん

11月1日（土）には、J-WAVEのPodcast「offの日、どっちっち？」の特別公開収録を実施。立ち見が出るほど多くの来場者が集った特設ステージに、ナビゲーターのハリー杉山さん、箭内夢菜さん、関根澄人さん、トークゲストのこっちのけんとさんが登壇し、「オフの日の過ごし方について何うほか、その中にある環境にやさしいアクション」についてトークを展開しました。

ステージでは、こっちのけんとさんのオフの日の過ごし方の中にある「デカボポイント（環境にやさしいアクション）」を取り上げ、その中でも「洋服は古着派？おニュー派？」という質問には、「古着派！今日も全身古着です！」と全身古着のオシャレコーデを披露しました。また、和食は洋食と比較してCO2排出量が少なくデカボになることや、自炊のほうが外食と比べてデカボになるという話もありました。こっちのけんとさんの趣味「すき焼き作り」では、麺を始めから入れることがこだわりとのこと。麺を始めに入れることで再沸騰をなくすことが、プチデカボなアクションに繋がるという気づきもありました。更に、「旅は国外よりも国内派という話題」について、国外旅行と比較した際の飛行距離の削減と地産地消による輸送量の削減は大きくCO2を削減することなど、環境にやさしいアクションについて理解を深めました。収録終盤の感想では、「古着を着ることなど、意識していなかったが意外と環境にやさしい行動を取れていたと気づけました。」と振り返りました。

この公開収録の様子は、11月7日（金）、11月21日（金）の朝5時に、J-WAVE Podcastより配信されます。また毎週金曜朝6時からラジオ局 J-WAVE で放送中の「SUNNY VIBES」内でも、6時45分頃からダイジェストがオンエアされます。放送を通じてより多くの生活者に「TOKYO GX ACTION」のメッセージを届けてまいります。

「offの日、どっちっち？」のPodcastはこちらから

<https://www.j-wave.co.jp/podcasts/docchicchichi/>



<TOKYO GX ACTIONについて>

【参考】「TOKYO GX ACTION」とは

- キーメッセージ：「かえていこう。エネルギーと東京の未来を。」
- 目的：2030年のカーボンハーフ、2050年のカーボンニュートラルの実現に向け、化石燃料からクリーンエネルギー中心の社会へと転換するGXの取組を加速させていきます。都民一人ひとりがGXを理解し、行動を変えていくことを目指し、年間を通じて最新のGX技術などを広く発信していくためのプロジェクトです。



- 公式HP : <https://tokyo-gx-action.jp/>
- X : https://x.com/tokyo_gx_action
- Instagram : https://www.instagram.com/tokyo_gx_action/

■ 出展概要

- 名称：Japan Mobility Show 2025
- 開催日時：2025年10月30日（木）～11月9日（日）
- 会場：東京ビッグサイト 東京都江東区有明3-11-1
- ブース位置：東京ビッグサイト 東7・8ホール E7211
- ブース内容：フォーミュラE車両の展示
モニター映像によるGX紹介
生成AI搭載のデジタルスタンプラリーの実施